

平成29年度製剤試験WGの検討対象候補品目リスト(抗菌剤、抗ウイルス剤等)

分類	成分名	剤形	先発品名	含量	後発品数	収載(注1)
主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの						
セフェム系抗生物質製剤	セファクロル	カプセル	ケフラールカプセル	250mg	7	局、オ
	セフカベン ビボキシル塩酸塩水和物	錠	フロモックス錠	75mg, 100mg	7, 7	-
	セフジニル	カプセル	セフゾンカプセル	50mg, 100mg	7, 7	局、オ
	セフポドキシム プロキセチル	錠	パナン錠	100mg	5	局、オ
主としてグラム陽性菌・マイコプラズマに作用するもの						
その他	アジスロマイシン水和物	細粒	ジスロマック細粒小児用	10%	7	-
		錠	ジスロマック錠	250mg	18	-
		カプセル	ジスロマックカプセル	100mg	4	-
	ロキシスロマイシン	錠	ルリッド錠	150mg	6	-
合成抗菌剤						
ピリドンカルボン酸系製剤	オフロキサシン	錠	タリビット錠	100mg	7	オ
	トスフロキサシントシル酸塩水和物	錠 (先発2製品)	トスキサシン錠 オゼックス錠	75mg, 150mg	9, 9	局、オ
抗ウイルス剤						
	バラシクロビル塩酸塩	顆粒	バルトレックス顆粒	0.5	4	-
		錠	バルトレックス錠	500mg	30	-
その他の化学療法剤						
その他	フルコナゾール	カプセル	ジフルカンカプセル	50mg, 100mg	7, 7	局、オ
その他(注2)						
その他	サラゾスルファピリジン	錠	サラゾピリン錠	500mg	3	オ
		腸溶錠	アザルフィジンEN錠	250mg, 500mg	4, 4	オ

(注1)オ:オレンジブック、局:日本薬局方、-:承認申請書のみ

(注2)サラゾスルファピリジンは主に潰瘍性大腸炎等に用いられるが、構造上サルファ剤として区分されるため、リストに加えた。

※後発品数が1以下の剤形および既に試験を実施済のものは除いた。

※後発品数は『保険薬事典Plus 平成28年4月版』にて計数した。